

YOU'S Mail news

2020年10月13日 No. 307

〒530-0012 大阪市北区芝田 2丁目1番18号 (西阪急ビル9F)

・TEL 06-6375-9869 ・JR 071-7155

○発行責任者：鶴石 貢 ○編集責任者：沖島 裕章

JR西労組中央本部 青年女性委員会

J R 西 労 組

公式LINE



第30回定期委員会

メインスローガン

創造・参加・実践

サブスローガン

新型コロナウイルス感染症による社会環境の変化に向き合い、新たな活動を展開しよう！！

JR 西労組の必要性を再認識し、みんなの安全と働きやすい職場環境を築き上げよう！

明るく・楽しく・元気よく！共に支え合う仲間の輪を広げよう！

一人一役・全員主役！全員参加でJR西労組運動を継承しよう！

JR 西労組中央本部青年女性委員会は2020年10月11日（日）ホテルグランヴィア京都にて、約100名の参加者のもと「第30回定期委員会」を規模の縮小、広い会場の使用、アルコール消毒、オンラインでの参加を認めるなど新生活様式に沿った感染予防対策を行い開催した。冒頭、福知山線列車事故をはじめとするすべての列車事故、伯備線触車死亡事故をはじめとするすべての労働災害、昨今の自然災害でお亡くなりになられた方々へ哀悼の意を表し、黙祷を捧げた。

議長に栗原委員（大阪地本）、原田委員（本社総支部）の両名を選出し、例年とは違う形の定期委員会の議事進行を委ねた。中央本部青年女性委員会を代表して、鶴石委員長が、「安全」、「政治と労働組合の関わり」、「組織」、「青女活動」について挨拶を述べ、議事では、大鍋事務長から活動経過報告、沖島副委員長から活動方針（案）の提起、阿瀬副委員長から運営規則の一部改正の提起、昼食休憩、機関誌コンクールの表彰を行った後、午後からは全体質疑を行った。全体質疑では、各地本・総支部や職場を代表して19名の委員からコロナ禍の中での活動・年末手当・政治への関心・青女活動など39項目について意見が出され活動方針を補強した。

その後、委員会スローガン・サブスローガン、活動方針等、満場一致で採択され、新たな役員体制が発足した。委員長に再任された鶴石委員長の団結ガンバローで第30回定期委員会は閉会した。

今まで経験したことのないこの難局を全青年女性組合員が力を合わせ明るい未来のために歩みを進めよう！



鶴石青年女性委員長挨拶



質疑をする様子（京都地本内田委員）



団結ガンバロー

～各地本・総支部青女定期委員会への参加・参画をお願いいたします～